



常松 ハナヨさん



祝 百歳賀寿



元気に100歳を迎える



9月3日に百歳を迎えた常松ハナヨさん(小栗山)への百歳賀寿贈呈式が同日、常松さんの自宅にて行われました。常松さんは、明治41年9月3日に現在の笠石でお生まれになり、子ども4人、孫13人、曾孫27人、玄孫10人に恵まれました。若い頃は、歌、旅行が好きでよく出かけられたそうです。

賀寿贈呈式では、県中保健

福祉事務所津田正美副所長から県知事賀寿と記念品が、木賊政雄町長から賀寿、敬老祝い金が贈呈されました。また、町社会福祉協議会正木正秋会長、町老人クラブ連合会小坂三吉会長、久来石松亀会佐藤久一会長から祝い金や記念品が贈呈されました。

玄孫の後藤はるきくん、

曾孫の鎬木和恵さんから家族を代表して花束の贈呈がありました。最後に、孫の常松一さんから「地域のみなさんのおかげで長生きすることができました。風邪など引かず長生きしてほしい」と謝辞がありました。

常松さんは長生きの秘訣を「物事を気にせず、くよくよ考えない」と話されていました。



広報かがみいし10月号

発行／福島県鏡石町役場 〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町不時沼345番地
電話／0248(62)2111(代表) URL／<http://www.town.kagamiishi.fukushima.jp>
編集／総務課 印刷／(有)和田印刷

この広報紙は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使っています。FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原料としており、バランスの取れた「植林→育成→伐採→植林」のサイクルを通じて森林保全を行っています。森林保全を支援することによって地球温暖化の原因であるCO2削減にも役立ちます。

